



# わが家のアイドル

東中にお住まいの  
鈴木 高広さん・あゆ美さんの

長男 <sup>たく</sup> <sup>み</sup> **拓海** くん (1歳9か月)

ぼく、たくみ。みんなで  
ビッグシャワーに行ったよ。  
かき氷 おいしかったなあ。  
らいねんは おかあさんいっしょに  
およご〜ね

みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。



下田市はあいさつ運動実践中 あいさつは心を開く 第一歩



## 下田人の 息づかい

Vo1.5

下田の人たちが昔から大切に  
してきたもの。

そして、

これから新たに大切にしてい  
きたいものが

「下田まち遺産」です。



### ハリスの小径

嘉永7年(1854) 3月

3日、日米和親条約の締結により、下田は日本最初の開港場となります。同年5月22日、付録下田条約が締結され、玉泉寺と了仙寺が米人休息所に指定されます。下田における米国人の上陸遊歩の範囲は、港内の犬走島を中心に半径7里以内と定められていました。が、上陸のみで泊ることは許されていませんでした。

安政3年(1856) 7月

21日、タウンゼント・ハリスが米国総領事として下田に着任します。しかし、幕府は彼の来任を認めず、紛糾します。

幕府は駐在を拒絶しようと

しますが、強硬な主張をするハリスに押され、柿崎の玉泉寺を仮の宿所とすることで同意します。その後、8月5日にハリスは総領事として玉泉寺に入り、翌6日には星条旗が庭高く翻りました。

ハリス来任の目的は通商条約の締結でした。ペリーとの間に締結された日米和親条約には、通商条項は盛り込まれていなかったためです。

しかし、幕府は容易には条約交渉に応じず、1年以上の

間ハリスの江戸出府は叶いませんでした。

そんな中、望郷の思いと、悩みを抱えながら歩いたとされる道がハリスの小径です。

このおおよそ600メートルの海沿いの散歩道から望む湾内には何艘かのヨットが浮かび、どこことなく外国の風景を思わせる雰囲気です。特に心洗われるのが夕暮れ時。下田市では珍しい格別の夕焼けスポットです。

夏も終わり、これから太陽の照る時間が少なくなってきましたが、夕日は段々と綺麗になっていきます。

ご夫婦や恋人同士で眺めるまち遺産を楽しんでみてはいかがでしょうか。



問合せ先 建設課都市住宅係

☎ 22219



「広報しもだ」は再生紙を使用しています

## 伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう!!

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう!! ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>

